

潤

渋谷を潤して強くする！



渋谷区政報告

1年間の活動報告号



渋谷区議会議員

中村たけし

中村たけし

からの情報提供のため
SNSアカウントの
ご登録をお願いします。

Twitter



Facebook

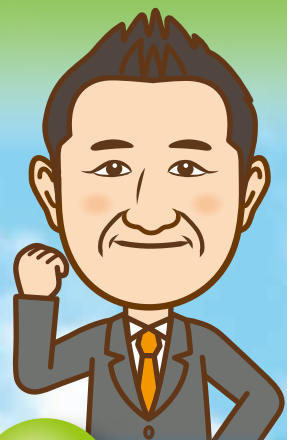


Instagram



公式LINE





渋谷区議会議員

中村たけし一年間の活動報告



議員として、地域の一員として、中村たけしは働きました

4月 福祉保健委員会に所属

福祉行政と積極的に関わる

渋谷区議会で2年間務めた福祉保健委員会副委員長の任務が一つの区切り。新型コロナウイルス対策をはじめ、区の高齢者、障がい者、介護に関する福祉行政の施策について議論しました。



5月 区議会での新たな役割

五輪・パラリンピック対策特別委員会 副委員長に就任

コロナ禍でのオリンピック・パラリンピックの開催にあたり、対策を協議しました。ほぼ無観客とはなりましたが、区内小中学生の希望者にはパラリンピックの観戦を実現できました。



6月 自民党代表質問

住みやすいまち「渋谷」のために多くの提言を

2年ぶりに渋谷区議会定例会で自民党を代表して質問。コロナ禍での対策や、福祉、教育、子育てなどの地域課題に加え、スタートアップ・エコシステム拠点都市の推進などの政策についても討論。区内保育士、教員等へのワクチン優先接種を提言・実現しました。



7月 薬物乱用防止セミナー

薬物乱用は「ダメ、ゼッタイ！」

東京渋谷ライオンズクラブの活動として、鉢山中をはじめ区内小中学校で出前授業。生徒に悪の道に誘う悪い人役を担いましたが、役割なので目をつぶってください。薬物は絶対に手を出してはいけません。



8月 子育て拠点が開設

渋谷区子育てネウボラが8月から開設。

妊娠期から18歳までの子育てに対しての切れ目のない支援の拠点です。令和4年度には東京都児童相談センターとの連携で相談窓口であるサテライトオフィスも設置予定です。



9月 シブヤ・オープンルーム

区民の声を聞く相談窓口開設

シブヤ・オープンルームとして、毎月第三水曜日の夜にリアルとオンラインで相談窓口を開設しています。



10月 林芳正外務大臣との懇談

国家の安全あつての渋谷の安全安心。

ロシアのウクライナ侵攻により一般の方が命を落としていることに心を痛めています。



林芳正外務大臣とは15年前から定期的に懇談しています。区議会議員として、国家の安全があつての渋谷の福祉、教育の充実があるとの思いで取り組みます。

11月 フォーラム開催

第二回渋谷経済フォーラムを開催 渋谷を強くする

昨年に続き、渋谷経済フォーラムを開催。慶応大院教授・岸博幸様、片山さつき参議院議員、東急不動産(株) 榎戸明子取締役を講師に、「コロナ禍での官民共創、渋谷の可能性」について討論。「規制緩和」がキーワードです。



12月 消防団活動

消防団員として地域の安全安心を守ります。

地域の消防団員として日々活動しています。訓練および歳末特別警戒を実施。地域の安全のため、防災無線の聞きづらさ、避難所運営等、見えた課題を今後の災害時対応のために改善を依頼しています。



1月 元旦恒例 駅前区政報告

新年のご挨拶と区政報告

快晴のもと、元旦に明治神宮前駅と渋谷駅前にて新年のご挨拶。片山さつき参議院議員と齊藤貴之議員と。



2月 商店会活動

商和稲荷の初午祭

地域の商売繁盛の守り神、商和稲荷。当日は、雪が降り凍える寒さの中でしたが、渋谷東商店会役員や商店会員の皆さまと共に無事に初午祭を執り行いました。



1年間を振り返って

この一年も全力で走ってきました。議会では福祉保健委員会副委員長から、五輪・パラリンピック対策特別委員会副委員長に役割が変わりました。まだまだ至らぬところばかりの私ですが、皆様のため、渋谷のために働きます。皆様の引き続きのご理解、ご指導をお願いします。





世界を変えるための17の目標



持続可能な開発目標(SDGs)とは

持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。

10 人や国の不平等をなくそう



人や国の不平等をなくそう 国内および国家間の格差を是正する

世界の最富裕層の10%が全世界の所得の40%近くを占有しています。所得の不平等の高まりは、紛れもない事実です。最貧層が全世界の所得に占める割合は、わずか2%から7%にすぎません。人口規模を考慮に入れると、開発途上国では所得格差が11%拡大しました。

こうした格差拡大は、性別、人種、民族にかかわらず、最低所得者層のエンパワメントを図るとともに、すべての人の経済的包摂を推進するために、健全な政策の採用を求める行動を起こす必要があります。

所得格差は、グローバルな解決を要するグローバルな問題です。問題の解決には、金融市場・機関の規制と監視を改善し、必要性が最も大きい地域に対する開発援助と外国直接投資を促さなければなりません。安全な移住を促進し、人々の移動性を高めることも、格差拡大を食い止めるうえで重要となります。

格差の是正は、持続可能な開発のための2030アジェンダを構成する17のグローバル目標の一つです。複数の目標を同時に達成するためには、包括的なアプローチが必要不可欠です。



渋谷区議会議員 中村たけし

中村たけしプロフィール

昭和51年4月28日 仙台市生まれ
静岡県立磐田南高校卒
明治大学政治経済学部卒
米国オレゴン大学政治学部卒
早稲田大学公共経営大学院 修了

ふや
し 4月28日
生まれ



外資系企業で15年間にわたり、街の再開発、不動産価値の向上に従事。IT企業において、災害時でのビジネスを継続するシステムの構築に従事。青年会議所に10年、理事長などを歴任し、国連において「グローバルパートナーシップサミット」の議長も担いました。

中村たけしの社会人経歴

2001年 日本ヒューレット・パッカード (IT)・・・災害復旧システムの開発
2004年 モルガン・スタンレー・キャピタル (金融・不動産)・・・不動産投資・開発・企業再生
2014年 インベスコ・グローバル・リアルエスレート (資産運用)・・・不動産投資信託 (J-REIT) 上場
2017年 WeWork Japan (コワーキングスペース運営)・・・日本法人の立ち上げから成長まで

中村たけしの最新情報は
公式サイトをご覧ください。

公式サイトをリニューアルしました

<http://www.takeshinakamura.jp>



渋谷区議会議員

中村たけし

事務所

〒150-0011 渋谷区東2-21-9-1002
TEL:03-6821-3843 FAX:03-6803-8797

討議資料